

Power Platform コース選択のアドバイス

【コース選択のアドバイス】

ご受講を希望されている方々へ、Power Platform コースをお選びの際にお悩みでありましたらご参照ください。コース選定のご参考になれば幸いです。

Power Platform は、サービスの成り立ちとして **Dataverse (データベース)** を中核 (コア) に構成されているサービスです。Dataverse が Power Platform と言い換えることができるでしょう。

この Dataverse に、複数の機能 (**Power Apps / Power Automate / etc. ...**) を組み込んで提供しているサービスの総称が、Power Platform と呼ばれます。

CTCT 主催 Power Platform コースには、「**マイクロソフト認定**」コース「**CTCT オリジナル**」コースの二種類があります。

各々のコースで取り上げている対象の違いについて、二種類に分けて相違点を記載します。

項目	マイクロソフト認定コース	CTCT オリジナルコース
特徴	Dataverse を最初にご紹介してから、各サービスをご案内しているのが、「 マイクロソフト認定 」コース。	Dataverse を省いて、単一のサービスをご案内しているのが、「 CTCT オリジナル 」コース。
形式	講義 (Microsoft Learn 等) と演習にて全体の機能を理解する。	演習主体で対象となる特定のサービスの使い方をマスターする。
ライセンス	M365 ライセンス + Power Platform ライセンスの範囲でのフル機能を紹介します。	M365 ライセンスのみで利用できる範囲の機能を紹介します。 注釈：) ほとんどの企業ユーザーのライセンス契約形態に該当します。
Dataverse 有無	基本的に Dataverse (データベース) 使用が【 必須 】となります。	基本的に Dataverse (データベース) 使用は無し (使用不可) となります。

尚、「**マイクロソフト認定**」コースと「**CTCT オリジナル**」コース、どちらのごコースにおきましても受講の際にコース内で演習の際に必要な『**演習用ライセンス**』は、弊社にてご提供させていただきます。

ご参考までに、次ページにコースラインアップの一部を列記してあります。

Power Platform コース選択のアドバイス

Microsoft Power Platform 関連コースラインアップ（一部）：

マイクロソフト認定コース	CTCT オリジナルコース
P900 PL-900 Microsoft Power Platform 基礎	—
P911 PL-7001 Power Apps を使ったキャンパス アプリの作成と管理	P607 PowerApps による業務アプリ開発入門
P912 PL-7002 Power Automate を使用して自動化されたプロセスを作成および管理する	P606 Power Automate による業務自動化入門
P913 PL-7003 Power Apps と Dataverse を使用してモデル駆動型アプリを作成および管理する	—
P920 PL-200 Microsoft Power Platform 業務コンサルタント	—

以上、ご参考になれば幸いです。